

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 12 月 3 日 (2020.12.3)

【公表番号】特表 2020-500330 (P2020-500330A)

【公表日】令和 2 年 1 月 9 日 (2020.1.9)

【年通号数】公開・登録公報 2020-001

【出願番号】特願 2019-522753 (P2019-522753)

【国際特許分類】

G 1 0 L 15/28 (2013.01)

G 1 0 L 15/22 (2006.01)

G 1 0 L 15/10 (2006.01)

G 1 0 L 15/00 (2013.01)

G 0 6 F 3/16 (2006.01)

【 F I 】

G 1 0 L 15/28 2 3 0 J

G 1 0 L 15/22 3 0 0 Z

G 1 0 L 15/10 2 0 0 W

G 1 0 L 15/00 2 0 0 A

G 0 6 F 3/16 6 2 0

G 0 6 F 3/16 6 3 0

G 0 6 F 3/16 6 5 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 10 月 21 日 (2020.10.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 つ以上のマイクロフォン、スピーカ、1 つ以上のプロセッサ、及び前記 1 つ以上のプロセッサによる実行のための 1 つ以上のプログラムを格納するメモリを含む第 1 の電子装置であって、共通のネットワークサービスに通信可能に結合される、コネクテッド電子装置のローカルグループのメンバである第 1 の電子装置が、

第 1 の操作の要求を含む第 1 の音声命令を受信することと、

コネクテッド電子装置の前記ローカルグループの中から前記第 1 の操作のための第 1 のターゲット装置を決定することと、

前記第 1 のターゲット装置に関してフォーカスセッションを確立することと、

前記共通のネットワークサービスの操作を介して、前記第 1 のターゲット装置によって前記第 1 の操作が実行されるようにすることと、

第 2 の操作の要求を含む第 2 の音声命令を受信することと、

前記第 2 の音声命令が第 2 のターゲット装置の明示的な指定を含まないと決定することと、

前記第 2 の操作が前記第 1 のターゲット装置によって実行することができると決定することと、

前記第 2 の音声命令が 1 つ以上のフォーカスセッション維持基準を満たすかどうかを判定することと、

前記第 2 の音声命令が前記フォーカスセッション維持基準を満たすという決定に従っ

て、前記第 2 の操作を前記共通のネットワークサービスの操作を介して前記第 1 のターゲット装置によって実行させることとを備える、方法。

【請求項 2】

コネクテッド電子装置の前記ローカルグループの中から前記第 1 の操作のための第 1 のターゲット装置を決定することは、

前記第 1 の音声命令から前記第 1 のターゲット装置の明示的な指定を取得することとを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

コネクテッド電子装置の前記ローカルグループの中から前記第 1 の操作のための第 1 のターゲット装置を決定することは、

前記第 1 の音声命令が前記第 1 のターゲット装置の明示的な指定を含まないと決定することと、

コネクテッド電子装置の前記ローカルグループの中の第 2 の電子装置により前記第 1 の操作を実行することができると決定することと、

前記第 2 の電子装置を前記第 1 のターゲット装置として選択することとを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 2 の音声命令は前記フォーカスセッション維持基準を満たすという前記決定に従って、前記第 1 のターゲット装置に関して前記フォーカスセッションを延長することをさらに備える、請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 1 のターゲット装置に関して前記フォーカスセッションを確立することは、

前記第 1 の音声命令のタイムスタンプを記憶することと、

前記第 1 のターゲット装置の識別子を記憶することとを備える、請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 6】

前記フォーカスセッション維持基準は、前記第 1 の音声命令の受信に対して第 1 の所定の時間間隔内に、又は前記第 1 の音声命令の受信に対して第 2 の所定の時間間隔で、前記第 2 の音声命令が前記第 1 の電子装置によって受信されるという基準を含み、前記第 2 の所定の時間間隔は前記第 1 の所定の時間間隔の後に続き、

前記第 2 の音声命令が前記 1 つ以上のフォーカスセッション維持基準を満たすかどうかを決定することは、前記第 2 の音声命令が前記第 1 の所定の時間間隔又は前記第 2 の所定の時間間隔のいずれか以内に受信されるかどうかを決定することとを備える、請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 2 の音声命令が前記第 1 の所定の時間間隔内に受信されたという決定に従って、前記第 2 の音声命令のためのターゲット装置として前記第 1 のターゲット装置を選択することをさらに備える、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記第 2 の音声命令が前記第 2 の所定の時間間隔内に受信されたという決定に従って、前記第 2 の音声命令のためのターゲット装置として前記第 1 のターゲット装置を確認する要求を出力することと、

確認する要求に応答する前記第 1 のターゲット装置の肯定的な確認に従って、前記第 1 のターゲット装置を前記第 2 の音声命令のためにターゲット装置として選択することとを備える、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】

第 3 の操作の要求と、コネクテッド電子装置の前記ローカルグループの中での第 3 のターゲット装置の明示的な指定とを含む、第 3 の音声命令を受信することと、

前記第 1 のターゲット装置に関してフォーカスセッションを終了することと、

前記第 3 のターゲット装置に関してフォーカスセッションを確立することと、

前記共通のネットワークサービスの操作を介して、前記第 3 のターゲット装置によって前記第 3 の操作を実行させることとをさらに備える、請求項 1 から 8 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 1 0】

第 1 のターゲット装置は前記第 1 の電子装置であり、

前記方法は、

第 4 の操作の要求と、コネクテッド電子装置の前記ローカルグループの中での第 4 のターゲット装置の明示的な指定とを含む、第 4 の音声命令を受信することとをさらに備え、前記第 4 のターゲット装置は、コネクテッド電子装置の前記ローカルグループの第 3 の電子装置メンバであり、前記第 3 の電子装置は前記第 1 の電子装置とは異なり、前記方法は、さらに、

前記第 1 のターゲット装置に関して前記フォーカスセッションを維持することと、

前記共通のネットワークサービスの操作を介して、前記第 4 のターゲット装置によって前記第 4 の操作を実行させることとを備える、請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 1 1】

前記第 2 の音声命令は、前記第 4 の操作を前記第 4 のターゲット装置によって実行させた後に受信され、

前記第 1 の操作はメディア再生動作であり、

前記第 2 の操作はメディア停止操作であり、

前記方法は、

第 5 の操作の要求と、及びコネクテッド電子装置の前記ローカルグループの中での第 5 のターゲット装置の明示的な指定とを含む、第 5 の音声命令を受信することとをさらに備え、前記第 5 のターゲット装置は前記第 3 の電子装置であり、前記方法は、

前記第 1 のターゲット装置に関して前記フォーカスセッションを終了することと、

前記第 5 のターゲット装置に関してフォーカスセッションを確立することと、

前記共通のネットワークサービスの操作を介して、前記第 5 のターゲット装置によって前記第 5 の操作を実行させることとをさらに備える、請求項 1 0 に記載の方法。

【請求項 1 2】

所定の操作終了要求を含む第 5 の音声命令を受信することと、

前記第 5 の音声命令を受信することに従って、

前記第 1 のターゲット装置によって前記第 1 の操作を実行させることを止めることと

、

前記第 1 のターゲット装置に関して前記フォーカスセッションを終了することとをさらに備える、請求項 1 から 1 1 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記第 1 の操作はメディア再生操作であり、

前記第 2 の操作は、メディア停止操作、メディア巻き戻し操作、メディア早送り操作、音量を上げる操作、及び音量を下げる操作のうちの 1 つである、請求項 1 から 1 2 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 1 4】

前記第 1 の操作は、複数の装置状態のうちの第 1 の状態への装置状態変化操作であり、

前記第 2 の操作は、複数の装置状態のうちの第 2 の状態への装置状態変更操作である、請求項 1 から 1 3 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 1 5】

前記第 1 の操作は、マグニチュードスケールにおいて、第 1 の方向へのマグニチュード変更操作であり、

前記第 2 の操作は、前記マグニチュードスケールにおいて、前記第 1 の方向と反対の第 2 の方向へのマグニチュード変更操作である、請求項 1 から 1 4 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 16】

前記第1の電子装置は1つ以上のLEDのアレイを備え、

前記方法は、

LEDの前記アレイにおける前記LEDの1つ以上を照明することによって前記フォーカスセッションの状態を示すことをさらに備える、請求項1から15のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 17】

1つ以上のマイクロフォン、

スピーカ、

1つ以上のプロセッサ、及び

前記1つ以上のプロセッサによって実行される1つ以上のプログラムを格納するメモリを備え、前記1つ以上のプログラムは請求項1から16のいずれか1項に記載の方法を実行するための指示を備える、電子装置。

【請求項 18】

1つ以上のマイクロフォン、スピーカ、及び1つ以上のプロセッサを備える電子装置によって実行されると、前記電子装置に請求項1から16のいずれか1項に記載の方法を実行させる命令を備える、コンピュータプログラム。